

令和8年9月定例会

令和8年9月11日
大野南公民館

司会者挨拶
組合長挨拶

1. 経過報告（※役職は組合同規約第8条役員、事務局のみ記載）

神建連の各部会に参加されたときは、組合にご連絡をお願いいたします。

8月12日～14日 組合事務所夏期休暇

8月21日(金) 市民住宅相談所定例委員会 於：黄柚子
秋山財政部長 田村監査役（事務局）山口

8月22日(土) 青年部会
青年部

8月27日(木) 市連定例委員会 於：くいものやわん
渋谷組合長 田村監査役（事務局）山口

9月1日(火) 湘北地区協四役会議 於：新磯公民館
渋谷組合長 田村監査役

9月2日(水) 湘北地区協事務局会議 於：新磯公民館
（事務局）山口

9月3日(木) 市民住宅相談所 相談日 於：南区役所
田村監査役 稲村

9月4日(金) 建設アスベスト訴訟神奈川第4陣 於：横浜地裁
新鍋副組合長

9月9日(水) 教宣部会 於：組合事務所
教宣部

9月10日(木) 市民住宅相談所 相談日 於：緑区役所
秋山財政部長 稲村

9月11日(金) 組合定例会 於：大野南公民館

2. 予定審議事項

- 9月13日(日) エルダース包丁研ぎ 午前9時 於：組合事務所下
エルダース (事務局)今野
- 9月14日(月) 拡大推進委員会 午後7時 於：建設プラザ (オンライン)
柿本組織部長 (事務局)山口
- 9月15日(火) (市連)秋の現場訪問 午前9時
(事務局)山口
- 9月16日(水) 社会保障と税の一体改悪阻止駅前行動 午前10時30分 於：相模大野駅
渋谷組合長
- 9月17日(木) 市民住宅相談所 相談日 午後1時30分 於：中央区役所
秋山財政部長 田村監査役
- 9月17日(木) 青年部会 午後7時30分 於：大野南公民館
青年部
- 9月20日(日)～9月21日(月) 青年部懇親キャンプ
青年部
- 9月24日(木) 組織化拡大ビラ配り 午後6時 於：建デポ大沼店
(柿本組織部長)(渡邊副組合長)(秋山財政部長)
(大島税対部長)(青年部)()
- 9月28日(月) 神建連生活危機突破集会 於：関内ホール 集会終了後デモ行進
14名
(渋谷組合長)(新鍋副組合長)(牧社保対副部長)
() () ()
() () ()
- 10月1日(木) 組織拡大ビラ配り 午後6時 於：建デポ大沼店
(柿本組織部長)(青年部)()
- 10月1日(火) 湘北地区協四役、事務局会議 終了後神建連四役との懇談会
午後6時 於：ラクアルオダサガ
渋谷組合長 田村監査役 (事務局)山口

- 10月4日(日) 神建連税金活動者会議 午前10時 於：建設プラザかながわ
1名(大島組織部長)
- 10月5日(月) 神建連社保対部会 午後3時 於：建設プラザかながわ
秋山財政部長
- 10月6日(火) 建設アスベスト訴訟 神奈川第3陣 午後2時 於：東京高裁
1名(新鍋組合長)
- 10月8日(木) (市連)労働基準監督署交渉 午後2時 於：相模原労働基準監督署
- 10月9日(金) 組合定例会 午後7時30分 於：大野南公民館
- 10月15日(木)～16日(金) 全建総連第67回定期大会 於：グランシップ(静岡県)
田村監査役

3. ○令和8年熊本地震について

7月28日16時27分、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生。熊本県宇城市・氷川町では最大震度7、熊本市や八代市等で震度6強の激しい揺れに見舞われました。8月24日現在で確認の被害は、人的被害402人(死者38人、重軽傷者364人)、住家被害3万8529棟(全壊1671棟、大規模半壊・半壊2594棟、一部損壊・未確定34264棟)となっています。被災された方々にお見舞いを申し上げます。

地元組合の熊建労は、役員を中心に組合員の安否確認・被災復興支援を進めています。全国の建設組合から見舞金・支援物資が即座に熊本へと届けられました。7月31日には、熊本県から全木協に応急仮設木造住宅の建設要請があり、一部工事が始まっています。

神建連は、災害への迅速な対応を優先する観点から、熊建労に見舞金とブルーシート等の支援物資をすでに届けてあります。また、全建総連の提起を受けて、各地区協・連合会・単組の皆さんに「支援金(カンパ)」の取り組みを要請致しました。

詳細は以下のとおりです。迅速対応を優先したため、執行委員会に先立つ対応となりました。あらためてご審議いただき、ご承認の確認をお願い致します。

◇「支援金(カンパ)」のとりくみ

- ・神建連からの要請…組合員ひとり当たり50円(上納人数)
- ・支援金の使途…全建総連の「支援金(カンパ)」と被災組合への支援に充てます。

○令和8年8月千葉豪雨について

8月13日夕方から14日未明にかけて、千葉県内で線状降水帯が相次いで発生し、記録的な大雨となりました。8月24日現在で確認の被害は、人的被害60人（死者13人、行方不明1人、重軽傷者46人）、住家被害3万8529棟（全壊3棟、半壊302棟、一部損壊80棟、床上浸水2179棟、床下浸水1960棟）となっています。千葉県内の21市4町が災害救助法の適用を受けています。被災地域に居住する組合員は、千葉土建・千葉県連にとどまらず、近県の組合に広く所属しています。

神建連においても国保組合員ベースで202人の組合員が被災地域に居住しています。各組合に所属組合員の安否確認と被災状況の聞き取りをお願いしたところですが、幸い、現在までに被災者の報告はあがってきていません。

また、建設国保には「災害救助法の適用」地域に居住する組合員に対する保険料減免制度があります。

2026年熊本地震における木造応急仮設住宅建設について

7月31日、熊本県から全木協に対して、木造応急仮設住宅の建設要請があり、宇城市内に3団地50戸の建設要請があり、大工工事が8月24日から開始予定となっています。

また、8月8日にも追加建設要請があり、「令和7年8月豪雨」の際にも6戸建設した、美里町の中央庁舎復興団地内に12戸を建設します、こちらは8月31日から大工工事が開始予定です。

以上の4団地については、九州地協から北信越地協の組合で就労者確保を行っています。

9月上旬までに新たな追加建設要請も行われる見込みです。

追記：現在、八代市、宇城市、美里町の2市1町、7団地で165戸の応急仮設木造住宅の建設が進められており、8月28日付で、熊本県から全木協に対して追加の建設要請がありました。

建設戸数は合計244戸となり、9月中旬以降は200人/日以上確保が必要で、現時点で100人以上不足している日が多く生じています。詳細は組合までご連絡ください。

4. 地区協財政関連につきまして 渋谷組合長

5. バスハイクにつきまして 野田文対部長

6. 配りものにつきまして 教宣部

7. 組織関係

秋の拡大まつり

秋の拡大月間以降の拡大を月間の成果としてカウントとなります。H29.1.1以降

拡大目標人数 45名 現在の拡大者数 名

拡大月間と目標

9. 11時点組合員数 791名

※前月比－8名

過去の組合員の最高人数「921人」(H23.2月度)

対象月間 9月1日(火)～11月15日(日)

各節 期間 目標% 目標45名

第一節 9月1日(火)～9月30日(水) 節目標30%まで 14名

第二節 10月1日(木)から10月15日(木) 節目標50%まで 23名

第三節 10月16日(金)から10月31日(土) 節目標80%まで 36名

第四節 11月1日(日)から11月15日(日) 節目標100%まで 45名

拡大月間中の取り組み

- ・組合員訪問運動など「仲間に依頼した運動」が組織拡大運動の基本。
- ・全丁場を対象にした大量宣伝行動に多様に取り組む。
- ・出陣式・決起集会・交流会など大きな構えで「明るく」「楽しく」「元気よく」。
- ・組合・青年部・エルダーズの力を結合することが運動力を相乗する。
- ・「目標は、努力目標ではなく、やり切る目標」の構えで最後まで追求を。
- ・月間結果のすべては組合幹部の姿勢が決定する。

拡大行動は以下の通りです。

バス広告、電柱広告、南区役所、南保険福祉センターにCMの掲載

8月7日 拡大決起集会

9月13日 エルダーズ包丁研ぎ 於：組合事務所下

建デボ相模原にてビラ配り ※日程未定

バスハイク 奉仕作業 青年部旅行 ※日程未定

8. 次回定例会につきまして

10月9日(金) 午後 7時 30分 於：大野南公民館